

### 防災・環境研修会を行いました

2010年1月22日、ゲートシティ大崎管理組合が主催する「防災・環境研修会」が行われ、入居者の皆様と一緒に、さまざまな環境への取り組みを行っている2棟を見学してきました。

1棟では、実際に行われている照明や空調などのさまざまな省エネ対策を見学しました。

もう1棟では、自動調整ができる室内照明やブラインド、定時に照明や空調を遮断できる装置など、便利な省エネの設備を体感。すばらしいテクノロジーの数々を見学させていただきました。

ゲートシティは、今後も省エネに対する工夫や先進的な設備を積極的に導入し、CO<sup>2</sup>の削減を推進します。



### LED化で地球温暖化

2009年より、ゲートシティの外構照明を順次LED照明に交換しています。LED照明は、白熱電球や蛍光灯と比べて消費電力が非常に少なく、寿命が長いという特徴があります。現在使われている照明がすべてLEDに交換されたら、電力不足やCO<sup>2</sup>排出による地球温暖化の問題が解決されるかもしれないと注目されている照明です。

ゲートシティでは、外構照明をLED化することで、CO<sup>2</sup>の削減に取り組めます。



# GATE ECO CITY

ゲートシティ・環境かわら版 第17号 CO<sup>2</sup>削減編  
めざせCO<sup>2</sup> 2000トン削減

ゲートシティは身近な自然や地域の環境を考えます。



人類史上初めて、人間が地球全体の気候を変えてしまうところまでできています。

### この春のニューフェイス・オオヤマザクラ

ゲートシティが誕生した1999年、その記念に福島県から移植されたヤマザクラ。目黒川沿いのソメイヨシノが散った後も、桜の季節を楽しめるようにと植えられた記念樹です。毎年春の喜びを与えてくれた可憐な桜も、残念ながら見納めとなりました。

この春からは、ニューフェイスのオオヤマザクラが、そのお役目を引き継ぎます。これからは、艶やかな薄紅色の花が咲き揃うことでしょう。皆さま、どうぞお楽しみに！



### アンケートプレゼント「リサイクルバッグ」

ご意見ご感想をお聞かせください。抽選で10名様に山手通り沿いの「屋外フラッグ」をリサイクルしたゲートシティオリジナルのトートバッグをプレゼントします。バッグは目立たない汚れや傷もありますが、軽くて丈夫。レジ袋の代わりにご活用ください。ご応募は官製ハガキかインターネット・ウェブサイトです。なお、当選者の発表は2010年5月上旬に賞品の発送をもってかえさせていただきます。



●官製ハガキでご応募の方：  
①お名前、②住所、③環境かわら版についてのご意見、ご感想、ご要望、④あなたのエコロジー

への取り組みを明記の上、次の住所までお送りください。〒141-0032

東京都品川区大崎1-11-1 ゲートシティ大崎ウエストタワー4F 三井不動産ビルマネジメント(株)大崎マネジメントオフィス「環境かわら版」係まで。 ●インターネット・ウェブサイトでご応募の方：ゲートシティ大崎のウェブサイト「<http://www.gatecity.jp/>」のプレゼント・ページへアクセスし、手順に従ってご応募ください。



ゲートシティ大崎「環境かわら版」第17号 CO<sup>2</sup>削減編  
お問い合わせ：大崎マネジメントオフィス 03-5496-0031  
【ウェブサイト】<http://www.gatecity.jp/>

## GATE CITY ECO-PROJECT めざせCO<sup>2</sup> 2,000 トン削減

### CO<sup>2</sup>削減を目指して

1999年のオープン以来、ゲートシティは、地球環境への負荷を最小限に抑えるために、さまざまな取り組みを行ってきました。

- ・ 地域冷暖房施設の導入
- ・ 雨水・再生水の積極的な活用
- ・ ゴミ分別の徹底によるリサイクル
- ・ ノースガーデンや日本庭園などの緑の環境づくり

これらの取り組みが評価されて、CASBEE 評価※で最高位のSランクの認証を取得。CO<sup>2</sup>削減に対して積極的に取り組んでいることを高く評価されました。

※ CASBEE…(財) 建築環境・省エネルギー機構による建築物の総合環境性能評価。環境品質・性能と環境負荷を総合的に評価し、格付けを行います。



### マイナス2,000トンプロジェクトスタート

2010年4月から、ゲートシティでは「STOP! 地球温暖化 マイナス2,000トンプロジェクト」がスタートします。

東京都の環境確保条例が改正され、一定規模以上のビルにCO<sup>2</sup>の削減が義務づけられました。

2010年度～2014年度の5年間に、最大で毎年8%のCO<sup>2</sup>削減の義務が課せられています。

そのためゲートシティでは、照明の点灯時間や空調運転時間の見直し、更新時期に合わせて、省エネ効果の高い設備に変更するなどの取り組みを推進していきます。

### 2,000トンのボリュームとは？

ゲートシティが1年間で削減しなくてはならないCO<sup>2</sup>は、おおよそ2,000トン※です。

2,000トンとは、

マツの木  
10,700本が  
1年間に  
吸収する

ゲートシティを  
29日間  
全館休館

ゲートシティ内の  
照明6割強を  
常に消灯

それぞれに削減されるCO<sup>2</sup>と同じ量です。

※2002年度～2004年度の平均値である基準排出量は25,419t。その削減義務率8%である2,000トンが、1年間の削減義務量となります。

### めざせ1人1日1kg CO<sup>2</sup>削減!

マイナス2,000トンは、簡単に達成できる数字ではありません。

ゲートシティのパブリックスペースでの取り組み、そして皆さまのエコ活動。この二つがあってこそ、実現できる目標です。

#### パブリックスペースの取り組み

- ・ ライトアップ照明(屋上・夢さん橋)を常時消灯します。
- ・ パブリックスペースの照明時間を短縮します。
- ・ クールビズ・ウォームビズの導入と、空調の運転時間を短縮します。

#### 皆さまへのお願い

- ・ 使用していない部屋はこまめに消灯しましょう。
- ・ 昼食時は消灯または減灯をお願いします。
- ・ 窓からのふく射熱を抑えるため、日中はブラインドを閉鎖しましょう。
- ・ 政府推奨のクールビズ(夏季28℃)、ウォームビズ(冬季20℃)に空調を設定してください。
- ・ 残業する場合はひとつの部屋に集約化し、その部屋だけ時間外空調を行うなど、効率的に運用しましょう。
- ・ OA機器はこまめに電源をOFF。退社時にはコンセントからプラグを抜くなど、待機電力の削減をしましょう。
- ・ 冷蔵庫内に過剰な詰め込みはせず、すばやく扉を開閉するなど、余分な電力消費を防ぎましょう。

皆さまのご理解をお願いします!